

高水三山山行報告

【山行日】2025年 11月 23(日) 晴れ

【集 合】岩舟支所P AM 6:00

【費 用】マイカー2台 : 2,600円

【メンバー】CL:鈴木、SL:藤原ト、青柳、
飯野、大塚、関、並木、野口、峯、吉田、渡邊カ

【コースタイム】岩舟支所 P6:00 = 御嶽駅
P7:30/7:51 ~ +++ 軍畑駅 7:56/8:10 ~ 高源寺
8:50/9:00 ~ 常福音 10:05/10:20 ~ 高水山 10:30
~ 岩茸石山 10:50/11:30 ~ 惣岳山 12:05/12:20
~ 御嶽駅 13:30 ~ 駐車場 13:45/13:55 = 岩舟支所 P16:00



山行アンケートで高水三山の希望があり、紅葉の時季に合わせて計画した。岩舟支所を6:00に出発し東北道から圏央道を進み青梅ICで降り、そのまま直進して県道5号線から吉野街道を進む。



御岳橋を渡って青梅街道を右折し、御嶽駅近くの有料駐車場へ車を止める。出発の準備を整えたら御嶽駅まで歩き、トイレを済ませてホームへ行くとひとつ前の電車に乗ることが出来た。軍畑駅で降りたらストレッチを行い、予定より20分早く出発し駅前の道を左に進む。踏切を渡って坂道を下り、広い通りに出たら左へ緩やかに登って行く。平溝橋を渡ったら左の道を進むが、会話が弾みそのまま直進してしまった。途中で気が付き戻ったが、電車で稼いだ20分がここで帳消しになってしまった。

平溝橋まで戻ったら右折し、高水三山登山口の石碑が立つ所で小休止し衣服調整を行う。ここから右に細い舗装道路を進み、最奥の民家を過ぎると山道に登るようになる。植林帯の急な木段を沢沿いに登るようになり、大きな砂防ダムを越えると明るい斜面を登るようになる。急な坂道を九十九折れに登ると尾根上に出て、植林帯の道を緩やかに登って行く。やがて右から白岩方面からの道と合さり、ほどなく常福院の門前が出る。石段を登って山門をくぐり、常福院の境内で休憩してナシや菓子をいただく。トイレを済ませ記念写真を撮ったら出発し、本堂の裏から登るとすぐに高水山の山頂に出る。山頂にはベンチもあるが、記念写真を撮ったら岩茸石山へ向かう。高水山から岩茸石山までの稜線は紅葉が見頃で、皆さんが「ウワ〜綺麗」と言いながらスマホに収めていた。



一旦急降下して平らな道を少し進み、岩茸石山への急な登りにかかる。

急登を頑張って登り切ると岩茸石山山頂に着き、山頂からは展望が良く広いので大勢の登山者が



休憩していた。我々も場所を確保し少し早いランチタイムとし、お湯を沸かしてカップ麺やスープを作る。皆さん何箇所かに分かれて座り、各自持参したランチを展望を楽しみながら美味しくいただいた。ランチが済んだら記念写真を撮り、高水三山最後の山惣岳山へと向かう。山頂から南側に急坂を下って行き、しばらくは植林帯で展望のない道を進む。やがて東側が伐採されて展望が開けると、惣岳山への登りが始まる。岩交じりの急坂を登ると木段の道になり、間もなく青渭

神社が建つ惣岳山山頂に着く。山頂は杉の大木に囲まれて展望は無いが平らで広く、ベンチで休憩して疲れた足を休める。青渭神社の社殿は彫刻が素晴らしいが、金網で囲われていて近くに行かないと良く見えない。山頂から御嶽駅に向かって下り、杉林の急坂を九十九折れに下って行く。展望のない単調な道を下って行き、送電塔の先から急坂を下ると慈恩寺に下り着く。石段を下り、踏切を渡って右に進むと御嶽駅に着く。御嶽駅でトイレを済ませ、併設する店でお土産を買ったら駐車場に戻る。駐車場に着いたら靴を履き替え、車に乗って帰路につく。往路を戻って青梅 IC から圏央道に入り、狭山 SA でトイレ休憩とお買い物。圏央道と東北道は渋滞も無く順調に走り、計画よりも少し早く岩舟支所に帰着出来た。

